



大山御貫首にご挨拶される外山先生

外山徹先生 初秋の高尾山に来山

九月八日、高尾山報に「葵の祈禱所」を連載されている、外山徹先生が高尾山へ参拝に訪れ、大山御貫首と菅谷執事長に御挨拶されました。
外山先生は、「高尾山薬王院文書」という古文書を資料として、高尾山の歴史について長年連載を続けられており、現在は紀州徳川家と高尾山の関係について執筆されております。
面会の際には古文書についての話が弾み、今後の連載の方向性について歓談されておりました。



先達と共に記念撮影を行う



腕輪念珠を作る日本文化研修生の皆様

高尾山で峰中修行を体験

九月十五日と十六日に、大正大学の交換留学制度で日本に滞在されている、ドイツ・ミュンヘン大学の日本文化研修生と引率を合わせて六名が、秋雨の降る高尾山へ、峰中修行のため来山されました。
初日は琵琶滝水行道場において滝行を修し、御護摩修行に参列して境内の諸堂をお参りされ、夕食後には「月輪観」という瞑想をされました。
翌十六日には、起床後に月輪観を行い、朝五時半からの勤行に参列されました。続いて朝食後は担当の僧侶の指導を受けて、慣れない正座をしながら硯で墨を磨り、筆を用いて仏様のお姿を写しとる「写仏」や、「腕輪念珠作り」を行いました。

被災地早期復興 国土安穩 三社寺合同復興祈願祭

九月七日

去る九月七日、高尾山薬王院と北口本宮富士浅間神社、大山阿夫利神社の三社寺合同によって、災害被災地復興祈願祭が執り行われました。
この法要は、平成二十三年に発生した東日本大震災の慰霊祭を合同で行ったことを契機として、一年毎に三社寺の輪番で行われており、本年は高尾山で行われました。
現在では東日本大震災のみならず、日本各地で発生した様々な災害の被災地復興を祈願しております。
祈願祭では、富士浅間神社の上文司宮司と阿夫利神社の目黒宮司も参列され、薬王院の菅谷執事長御導師のもと、参列された富士講の皆様と共に被災地の早期復興と、国土安穩を静かに祈る一時間となりました。



日本各地の被災地復興を祈り、僧侶・神職が共に祈りを捧げた

聖天堂開扉法要

九月八日～九日



秋彼岸先師墓地参り

九月二十三日

